

平成31年度 保健福祉部 経営計画書

職・氏名	経営方針	経営資源			
保健福祉部長 青山 祐志	<p>●使命</p> <p>保健福祉部は、妊娠期から乳幼児、高齢者、障がい者の方々等が、住み慣れた地域で、笑顔で暮らすことができるように、健康づくりの推進、各種福祉・介護サービスの充実を図るとともに、関係者の連携を深め、共に支えあう地域づくりを大切にした保健福祉行政を推進します。</p> <p>●基本方針</p> <p>①障がい者や生活困窮者が自立し活躍できるよう、相談体制を強化するとともに、就労支援体制の充実を図ります。</p> <p>②子育て環境を一層充実するとともに、地域の関係機関や行政機関とのネットワークを充実することによって、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を推進していきます。</p> <p>③市民が自分らしい豊かな人生を送ることができるよう、地域ぐるみで心と体の健康づくりを推進します。</p> <p>④高齢者が安心して元気に生活できるよう、介護保険制度の体制を充実します。</p> <p>⑤誰もが住み慣れた自宅や地域で安心して暮らし続けるまちを目指して、地域包括ケアシステムの充実をめめます。</p>	所管課	福祉課・子育て支援課（公立保育園）・健康づくり推進課（子ども包括支援センター）・いきいき長寿課・トータルサポートセンター		
		人 員	正職員 112人	臨時職員 117人	合計 229人
	一般会計	5,014,018 千円			
	特別会計	4,449,428 千円			
	計	9,463,446 千円			
	(うち人件費)	(714,675 千円)			

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
1 生活困窮者自立支援事業及び障害者相談支援事業の充実	<p>自立相談支援事業及び家計相談支援事業を、委託先の社会福祉協議会と連携して実施します。</p> <p>今年度からは、一時生活支援事業を実施し、住所を持たない生活困窮者の自立を支援します。</p> <p>また、就労準備支援事業を実施し、就労能力が低いなどの課題を抱える人に対して、就労の機会を提供し、就職活動等の総合的な支援や就労体験等を通じて最終的に一般就労に結びつけ、自立を促進します。</p> <p>障害者相談支援事業を、委託先の障害者相談支援事業所と連携して実施します。</p> <p>事業の推進により、市内の障害のある人及びその家族等に対して、福祉サービス等の社会資源に関する情報提供を行い、関係機関と連携を取りながら、障害のある人の地域生活を支援します。</p>	<p>生活困窮者に対する第2のセーフティネットとして設置した生活相談支援センターの利用促進や運営を支援します。また、センターやジョブスポットせとうちと生活相談支援員との連携により就労支援を実施し、生活困窮者の生活が安定するよう努めます。</p> <p>・目標就労者数 年間15人</p> <p>委託先の障害者相談支援事業所との連携を図り、地域課題を把握し、民生委員やトータルサポートセンター（障害者基幹相談支援事業）等の関係機関との連携を強化し、相談支援体制の充実に努めます。</p> <p>・目標相談支援件数 年間300件</p>	<p>生活相談支援センター、ジョブスポット、就労支援員の連携により、就労支援を実施しています。</p> <p>9月末 就労者数 9人</p> <p>委託先の障害者相談支援事業所との連携を図り、相談支援体制の充実に努めています。</p> <p>9月末 相談支援件数 145件</p>	<p>生活相談支援センター、ジョブスポット、就労支援員の連携により、就労支援を実施しています。</p> <p>1月末 就労者数 15人</p> <p>委託先の障害者相談支援事業所との連携を図り、相談支援体制の充実に努めています。</p> <p>1月末 相談支援件数 226件</p>	<p>生活相談支援センター、ジョブスポット、就労支援員の連携により、就労支援を実施しています。</p> <p>3月末 就労者数 15人</p> <p>委託先の障害者相談支援事業所との連携を図り、相談支援体制の充実に努めています。</p> <p>3月末 相談支援件数 265件 (新規 40) △1 (継続 225) +28 前年比</p>

重点項目	内容	成果目標	9 月末の進捗状況	1 月末の進捗状況	3 月末の達成状況
2	<p>子育て環境の充実</p> <p>新たな子育て施策の実施を検討します。</p>	<p>平成30年度の「子ども・子育て支援に関するニーズ調査」等を踏まえ、第2期瀬戸内市子ども・子育て支援事業計画を策定します。</p>	<p>次世代育成支援対策推進協議会にて意見を聴取しています。</p>	<p>第2期瀬戸内市子ども・子育て支援事業計画は、次世代育成支援対策推進協議会の答申を受け、3月末での審議を経て素案を作成し、現在パブリックコメントを実施しています。</p>	<p>パブリックコメントの実施、次世代育成支援対策推進協議会の答申を受け、3月末に第2期瀬戸内市子ども・子育て支援事業計画を策定しています。</p>
	<p>安全で安心できる子育て環境の整備を行います。</p>	<p>耐震基準を満たしていない放課後児童クラブの改修を行うとともに、民間誘致等による放課後児童クラブの増設を目指します。また、待機児童解消のため、保育施設のあり方について検討します。</p>	<p>改修が必要なクラブの一部解体増築工事を9月に着工しました。また、邑久地区に民設民営の放課後児童クラブの誘致ができ、来年度開設に向けて事業者の支援をしています。</p>	<p>放課後児童クラブの一部解体増築工事は3月末までの完成を目指して工事を進めています。民間誘致した放課後児童クラブは、来年度4月開所に向けて事業者支援をしています。</p>	<p>放課後児童クラブの一部解体増築工事は3月末に完成しています。民間誘致した放課後児童クラブは、来年度4月に開所します。</p>
	<p>子育て中の孤立化や児童虐待を予防するため、関係機関との状況共有会議を実施し、安心して子育てができる環境づくりに努めます。</p>	<p>警察、児童相談所、教委等と情報を共有しながら、見守りを行います。また、その中で個別の会議を適時開催し、改善方策を協議し、状況の改善に努めます。</p>	<p>引き続き、関係機関との情報共有をしながら、改善方法を協議していきます。また、現在見守りを行っている全ての方の現状確認をし、状況に応じた対応を行っています。</p>	<p>引き続き、毎月の会議・見守り等を通じて、関係機関との情報共有や改善方策の協議を行っています。また、虐待防止に関して関係機関への周知活動や研修を行っています。</p>	<p>瀬戸内市要保護児童対策地域協議会において、年11回の実務者会議や個別ケース会議を随時開催し、状況共有の上、改善方法を協議しました。また、関係機関等に対し、研修を実施しました。 児童虐待防止専門研修会 計50名 CAP研修 計71名</p>

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
3 地域ぐるみで子どもから高齢者までの心と体の健康づくりの推進	子ども包括支援センターと健康づくり推進課保健師・助産師及び関係機関が連携を図りながら、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない相談支援を実施します。	対象別相談支援件数 ・妊婦の訪問・相談件数 訪問 実30人 相談 延280件 ・乳児家庭全戸訪問 対象者約200人	妊婦の訪問・相談件数 訪問 実5人 相談 延161件 乳児家庭全戸訪問 98人	妊婦の訪問・相談件数 訪問 実8人 相談 延221件 乳児家庭全戸訪問 168人	妊婦の訪問・相談件数 訪問 実8人 相談 延289件 乳児家庭全戸訪問 199人
	外遊びを通じて、子どもの健全な発育を促し、子育て不安の解消に努めます。また地域住民との協働により実施し、住民が子育てに関心を持つことで安心して子育てができる地域づくりを目指します。	こどもひろばの開催 開催回数・参加者数 小規模 5回・延100組 大規模 2回・延100組 こどもひろばにボランティアとして参加市民の数 7回 延100人	こどもひろば 小規模 3回・延30組 大規模 1回・延51組 ボランティア 4回 市民 延37人 子育て支援センター 延19人	こどもひろば 小規模 5回・延57組 大規模 2回・延73組 ボランティア 7回 市民 延78人 子育て支援センター 延29人	こどもひろば 小規模 5回・延57組 大規模 2回・延73組 ボランティア 7回 市民 延78人 子育て支援センター 延29人
	発達に課題を抱える子どもが安心して生活できるよう、臨床心理士が相談支援を行います。	臨床心理士による相談 実 130人 延 250人 巡回相談 延10回 ケース会議 延25回	臨床心理士の相談 実 92人 延 191人 巡回相談 延1回 ケース会議 延6回	臨床心理士の相談 実 137人 延 275人 巡回相談 延4回 ケース会議 延7回	臨床心理士による相談 実 175人 延 318人 巡回相談 延4回 ケース会議 延10回
	働き盛りの年齢の方が受診しやすいよう、各種がん検診を日曜日や夕方に実施し、要精検と判定された方に対し精密検査の受診勧奨を強化します。	胃、大腸、肺、子宮、乳がんの各がん検診精検受診率の目標 90%以上 (国への地域保健・健康増進事業報告でH27年度分より用いられている受診率)	胃がん 23.5% 肺がん 14.3% 大腸がん 25.5% 子宮がん 43.8% 乳がん 14.7%	胃がん 76.5% 肺がん 92.9% 大腸がん 78.2% 子宮がん 81.3% 乳がん 82.4%	胃がん 87.3% 肺がん 92.9% 大腸がん 78.9% 子宮がん 82.4% 乳がん 93.0%
愛育委員の協力により、乳がん自己検診のPRに努めます。	乳がん検診会場で、愛育委員による乳がん自己検診のPR 中央公民館・ゆめトピア長船会場 実 900人	愛育委員が乳がん自己検診をPRした実績 8会場 実 920人	愛育委員が乳がん自己検診をPRした実績 8会場 実 920人	愛育委員が乳がん自己検診をPRした実績 8会場 実 920人	

重点項目	内容	成果目標	9 月末の進捗状況	1 月末の進捗状況	3 月末の達成状況
3	<p>潜在的に心を病んだ方や家族が相談につながるように、こころの健康に関する普及啓発を行います。</p>	<p>こころの健康相談 (12回) 新規利用者の相談 実10人 保健師による相談 延150人 こころの健康講座の開催 開催回数 2回 延120人</p>	<p>こころの健康相談 6回 新規利用者の相談 実1人 保健師による相談 延90人 (面接) こころの健康講座 2回 延64人 (依存症専門研修、ひきこもり支援者研修)</p>	<p>こころの健康相談 10回 新規利用者の相談 実4人 保健師による相談 延154人 (面接) こころの健康講座 3回 延80人 (依存症専門研修、ひきこもり支援者研修、市民講座)</p>	<p>こころの健康相談 12回 新規利用者の相談 実6人 保健師による相談 延187人 (面接) こころの健康講座 3回 延80人 (依存症専門研修、ひきこもり支援者研修、市民講座)</p>
	<p>愛育委員・栄養委員の心や身体の健康づくりに関する研修等を充実し、地域住民の健康づくりを推進します。</p>	<p>研修等の開催回数, 参加者数 愛育：130回 延2,400人 栄養：70回 延1,100人</p> <p>地域で愛育委員・栄養委員が実施した健康づくり活動に参加した住民数 愛育委員：延8,000人 栄養委員：延8,000人</p>	<p>愛育委員 56回 延1,230人 栄養委員 30回 延585人</p> <p>愛育委員 延2,451人 栄養委員 延760人</p>	<p>愛育委員 101回 延2,006人 栄養委員 55回 延952人</p> <p>愛育委員 延6,500人 栄養委員 延2,081人</p>	<p>愛育委員 105回 延2,052人 栄養委員 56回 延967人</p> <p>愛育委員 延6,760人 栄養委員 延6,935人</p>
	<p>妊婦・子ども・成人・高齢者対象に、歯及び歯周疾患の予防啓発活動を行います。</p>	<p>歯及び歯周疾患の予防啓発に関する健康教育又は保健指導を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦対象 3回 延25人 ・子どもの親対象 育児相談15回 延100組 子育て支援センター 5回 延50組 ・成人・高齢者対象 (サロン老人クラブ・はつらつOB・ 介護予防リーダー等) 20回 延400人 	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦対象 1回 延8人 ・子どもの親対象 育児相談 6回 延29組 子育て支援センター 1回 延5組 保育園、幼稚園 3回 延192人 ・成人・高齢者対象 4回 延56人 	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦対象 2回 延13人 ・子どもの親対象 育児相談・子育て相談 11回 延55組 子育て支援センター 4回 延12組 保育園、幼稚園 3回 延192人 ・成人・高齢者対象 16回 延243人 	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦対象 2回 延13人 ・子どもの親対象 育児相談・子育て相談 12回 延57組 子育て支援センター 4回 延12組 保育園、幼稚園 3回 延192人 ・成人・高齢者対象 17回 延268人

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
4 高齢者福祉の推進	認知症施策を推進します。	<p>認知症高齢者の地域での見守りと行方不明時の対応の充実に取り組みます。</p> <p>認知症サポーター養成講座修了者数 200人 高齢者徘徊対策促進事業登録者数 10人</p>	<p>認知症サポーター養成講座修了者数 97人 高齢者徘徊対策促進事業登録者数 9人</p>	<p>認知症サポーター養成講座修了者数 417人 高齢者徘徊対策促進事業登録者数 12人</p>	<p>認知症サポーター養成講座修了者数 417人 高齢者徘徊対策促進事業登録者数 13人</p>
	介護サービス介護給付の適正化を推進します。	<p>事業者指導の推進を図ります。</p> <p>地域密着型サービス事業所 7事業所 居宅介護支援事業所 6事業所</p>	<p>実地指導 0事業所 10月から順次実施予定です。</p>	<p>地域密着型サービス事業所4事業所、居宅介護支援事業所3事業所の実地指導を行いました。 その他の案件で2事業所の指導を行いました。</p>	<p>年度中に指導計画を変更したことから、目標に届きませんでした。 実地指導 7事業所 その他指導 2事業所</p>
	介護予防・日常生活支援総合事業を通じた地域づくりに努めます。	<p>介護予防・日常生活支援総合事業について、関係機関で情報を共有しながら、支援内容、取組み方法等の見直しを行います。</p> <p>生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体会議開催回数 1回以上</p>	<p>生活支援・介護予防サービス提供主体等協議会は1回開催する予定です。</p>	<p>生活支援・介護予防サービス提供主体等協議会は年度内に1回開催する予定です。</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施できませんでした。</p>
		<p>地域包括支援センターにコーディネータを配置し、連携を行いながら地域づくりを行っています。</p> <p>はつらつ教室（新規） 10カ所 参加目標実人数 150人 はつらつ教室OB会 80カ所</p>	<p>地域でののはつらつ教室も活発に実施されています。</p> <p>はつらつ教室（4月以降新規） 8カ所 参加実人数 138人 はつらつ教室OB会 91カ所</p>	<p>地域でののはつらつ教室も活発に実施されています。</p> <p>はつらつ教室（4月以降新規） 19カ所 参加実人数 258人 はつらつ教室OB会 98カ所</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月のはつらつ教室は自粛となりましたが、目標は達成できました。</p> <p>はつらつ教室（4月以降新規） 19カ所</p>

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
	<p>高齢者が生きがいを感じることができる施策の実施を検討します。</p>	<p>介護予防リーダーを育成し、地域での活動支援を行います。</p> <p>介護予防リーダー育成 20人</p> <p>介護予防リーダー活動者 50人</p> <p>生涯現役で活躍できる環境整備の検討を進めています。</p>	<p>育成研修は6月から8月にかけて実施しました。</p> <p>介護予防リーダー育成 26人</p> <p>介護予防リーダー活動者 54人</p> <p>環境整備を行うための実施機関の検討を進めています。</p>	<p>9月以降は、介護予防リーダー向けの資質向上研修を開催しました。</p> <p>介護予防リーダー育成 26人</p> <p>介護予防リーダー活動者 60人</p> <p>実施機関である協議会を11月に設立し、事業実施に向けての準備を進めています。</p>	<p>参加実人数 258人 はつらつ教室OB会 98カ所</p> <p>介護予防リーダーの育成、資質向上を図ることができました。</p> <p>介護予防リーダー育成 26人</p> <p>介護予防リーダー活動者 58人</p> <p>協議会にて事業実施に向けて協議をお行い、国の事業へ企画提案を実施しました。</p>

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
5	保健、福祉、医療連携の深化・推進	<p>できる限り住み慣れた自宅や地域で安心して暮らし続けながら、必要な医療や福祉サービスを受けられるような、地域ネットワークの充実強化を推進します。</p> <p>市内の医療・福祉・介護関係機関が連携を深められるよう、多数の関係機関が参加できる専門職研修会等を実施します。</p> <p>1 研修会あたり市内関係機関参加目標率 医療機関 15% 介護機関 40% 障害福祉機関 15% 延参加目標人数 300 人</p> <p>障がいのある人への支援の質の向上を図るため、平成31年度から障害福祉機関・介護機関の職員を対象とした障害基礎研修を開催します。 知的障害・精神障害 同一内容で各2回</p> <p>在宅医療・福祉に係る支援を必要とする人に、適切な対応ができるよう関係機関との連携を強化し、相談支援体制の充実に努めます。</p> <p>認知症初期集中支援の目標 新規訪問支援対象者数 10 件以上</p>	<p>多職種連携研修会 1 回 市内関係機関参加率 医療機関 21.6% 介護機関 43.6% 障害福祉機関 13.3% 参加人数 110 人</p> <p>高齢者入所施設合同研修会 1 回 33 人</p> <p>せとうちカフェ 1 回 39 人</p> <p>知的障害基礎研修会 1 回 32 人 精神障害基礎研修会 1 回 44 人</p> <p>もの忘れ相談会を初めて開催しました。 相談件数 3 件</p> <p>新規訪問支援対象者数 5 件</p>	<p>多職種連携研修会 3 回 市内関係機関参加率 医療機関 19.8% 介護機関 45.2% 障害福祉機関 44.0% 参加人数 267 人</p> <p>高齢者入所施設合同研修会 2 回 66 人</p> <p>せとうちカフェ 2 回 72 人</p> <p>知的障害基礎研修会 2 回 64 人 精神障害基礎研修会 2 回 52 人</p> <p>もの忘れ相談会を初めて開催しました。 相談件数 6 件</p> <p>新規訪問支援対象者数 11 件</p>	<p>多職種連携研修会 4 回 市内関係機関参加率 医療機関 20.1% 介護機関 42.9% 障害福祉機関 33.0% 参加人数 346 人</p> <p>高齢者入所施設合同研修会 2 回 66 人</p> <p>せとうちカフェ 3 回 96 人</p> <p>知的障害基礎研修会 2 回 64 人 精神障害基礎研修会 2 回 52 人</p> <p>もの忘れ相談会を初めて開催しました。 相談件数 6 件</p> <p>新規訪問支援対象者数 11 件</p>

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
	<p>地域包括ケアシステムを踏まえた在宅医療・介護推進、基幹相談支援機能について、市民・地域住民への普及啓発を行います。</p> <p>関係部署・関係機関との協働により作成した地域包括ケア実行計画に基づき、年次目標が達成できるよう多職種との連携調整を図ります。</p>	<p>在宅医療・福祉に係る目標相談支援件数 300件以上</p> <p>関係機関への連携延べ件数 80件以上</p> <p>市民講座及び研修会の開催、広報紙等を発行します。</p> <p>市民講座、出前講座等開催 10回 延参加目標人数 300人</p> <p>広報せとうち記事掲載2回 ケアネットせとうち通信発行 3回</p> <p>市在宅医療・福祉・保健連絡協議会で、地域包括ケア実行計画等の進捗、取組状況の報告、情報交換を行います。</p> <p>協議会会議開催 4回 委員数 17人</p>	<p>在宅医療・福祉に係る相談支援件数 332件</p> <p>関係機関への連携延べ件数 106件</p> <p>市民講座開催 1回 参加人数 129人</p> <p>出前講座等 4回 延参加人数 62人</p> <p>広報せとうち記事掲載 1回 ケアネットせとうち通信発行 1回</p> <p>市在宅医療・福祉・保健連携協議会（ケアネットせとうち）開催 2回 出席委員 延 34人</p>	<p>在宅医療・福祉に係る相談支援件数 533件</p> <p>関係機関への連携延べ件数 149件</p> <p>市民講座開催 1回 参加人数 129人</p> <p>出前講座等 7回 延参加人数 174人</p> <p>広報せとうち記事掲載 2回 ケアネットせとうち通信発行 2回</p> <p>市在宅医療・福祉・保健連携協議会（ケアネットせとうち）開催 3回 出席委員 延 48人</p>	<p>在宅医療・福祉に係る相談支援件数 709件</p> <p>関係機関への連携延べ件数 186件</p> <p>市民講座開催 1回 参加人数 129人</p> <p>出前講座等 9回 延参加人数 219人</p> <p>広報せとうち記事掲載 2回 ケアネットせとうち通信発行 3回</p> <p>市在宅医療・福祉・保健連携協議会（ケアネットせとうち）開催 4回 出席委員 延 64人</p>